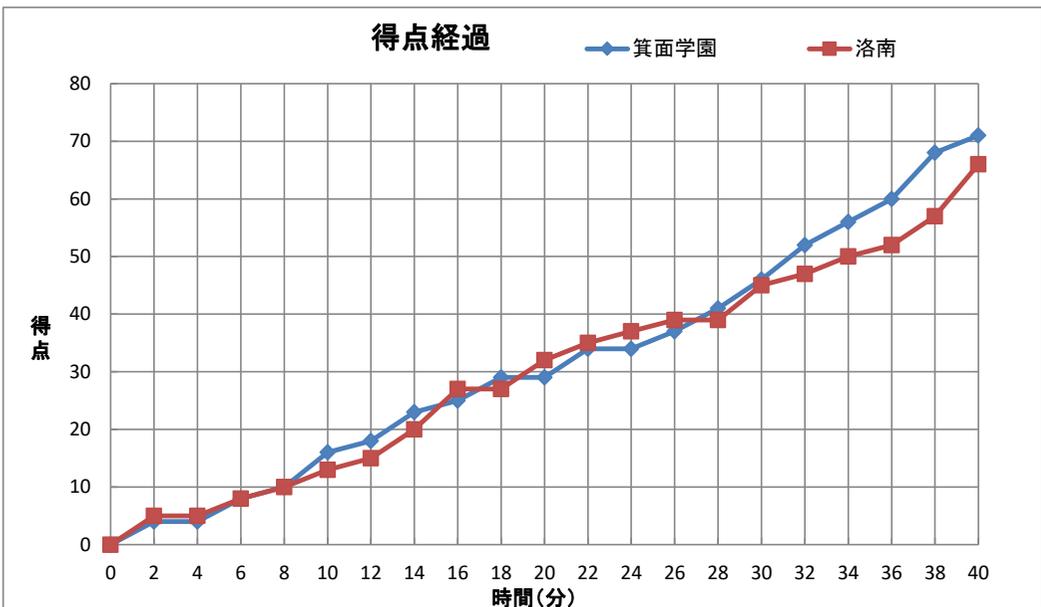




第35回近畿高等学校バスケットボール新人大会

個人トータル表

男子		令和7年2月15日 17:25 開始															
2回戦		和歌山ビックホエール D															
◎ 箕面学園 (大阪)		71		66 洛南 (京都)													
		<table border="1"> <tr><td>16</td><td>1st</td><td>13</td></tr> <tr><td>13</td><td>2nd</td><td>19</td></tr> <tr><td>21</td><td>3rd</td><td>13</td></tr> <tr><td>21</td><td>4th</td><td>21</td></tr> </table>		16	1st	13	13	2nd	19	21	3rd	13	21	4th	21		
16	1st	13															
13	2nd	19															
21	3rd	13															
21	4th	21															
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則				
* 0	眞弓 悠生	21	1	8	2	1	* 4	小杉 思	8	0	2	4	4				
1	掛 虹翔	-	-	-	-	-	* 5	神原 龍太郎	20	0	9	2	2				
4	波戸岡 レオン	-	-	-	-	-	* 6	中西 慶	3	1	0	0	0				
6	港 仁治	-	-	-	-	-	* 7	菊池 瑛太	20	3	5	1	2				
* 11	桐島 駿弥	3	1	0	0	4	8	中西 琉偉	8	2	1	0	2				
12	仲栄真 藍斗	-	-	-	-	-	9	辻 弥斗	-	-	-	-	-				
14	渡口 怜海	-	-	-	-	-	10	椽 ルイス	-	-	-	-	-				
15	亀井 大駕	-	-	-	-	-	11	加藤 志侑	-	-	-	-	-				
17	山内 涼太郎	-	-	-	-	-	12	安田 翔	-	-	-	-	-				
18	竹内 優雅	-	-	-	-	-	13	安川 要大	5	1	1	0	4				
* 31	井上 燎	7	1	2	0	2	* 14	方 東昇	2	0	1	0	1				
34	前田 悠庵	-	-	-	-	-	15	松葉 翔太郎	-	-	-	-	-				
39	佐賀 大翔	-	-	-	-	-	16	尾崎 和真	-	-	-	-	-				
* 45	猪飼 陽斗	12	0	5	2	1	17	島部 陽翔	-	-	-	-	-				
* 89	Mpiba Mosengo Erauce	28	0	13	2	4	18	松本 優	-	-	-	-	-				
コーチ	アンドレス 容子						コーチ	田 裕司									
Aコーチ	石山 雄敬						Aコーチ	河合 祥樹									
合計		71	3	28	6	12	合計		66	7	19	7	15				
クルーチーフ: 小 畑 治																	
1stアンパイア: 奥 田 耕 士							2ndアンパイア: 山 本 毅										



TO	1・2Q	3・4Q	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	18:26	: 39:52	: : :	: :	: :	: :
TeamB	12:46	: 27:19	33:52 36:47	: :	: :	: :

〔戦評〕

〔第1Q〕  
箕面学園と洛南高校の対戦。箕面は#0#11#31#45#89、洛南は#4#5#6#7#14で両チーム、ハーフコートマンツーマンでスタート。箕面は高身長>#89が、攻守にわたり存在感を示す。洛南は、ドライブインを組み合わせて、得点を重ねる。16対13で、箕面3点リードで第2Qへ。

〔第2Q〕  
箕面は#89が中心となって得点を重ねる。洛南は規則的な展開のオフェンスや速攻で得点しディフェンスをオールコートプレスから3-2ゾーンに変え試合を進める。一進一退の攻防の中、中盤から終盤にかけ、洛南が主導権を握り、#5の3Pシュートやドライブにより29対32と逆転し後半へ。

〔第3Q〕  
箕面は後半開始直後、3Pなどで得点し逆転するが、洛南もすぐさま得点し同点で試合が進む。箕面が連続得点で主導権を握るに見えたが、洛南は集中力を切らさず、得点が動かない。白熱した互角の戦いが続く。箕面#45、#11の得点で50対45と箕面が5点リードで第4Qへ。

〔第4Q〕  
洛南は引き続きゾーンプレスからのゾーンで試合を進めるも、箕面#89による、攻守にわたるゴール下での活躍、#0のドライブインにより、得点差を徐々に広げる。終盤洛南のプレスや速攻により点差を縮められるが、71対66で試合終了。箕面が準決勝進出を決めた。

戦評: 中上 太 記録: 和歌山北